

# マーロン・ブランド

Marlon Brando

生年月日 1924/04/03

出身地 アメリカ／ネブラスカ州オマハ

没年 2004/07/01

関連人物 ジョスリン・ブランド（姉）

## 【バイオグラフィ】

■セールスマンの父と役者業の母のもとで育つが、両親の素行の悪さもあり、反抗的な青春時代を過ごす。19歳の頃、女優志望だった姉ジョスリンの誘いでニューヨークへ渡り、演技を学び始める。1940年代から舞台に立ち、エリア・カザン演出の『欲望という名の電車』で注目を集める。50年、「男たち」で映画デビュー。51年には舞台版と同じくエリア・カザンがメガホンを持った「欲望という名の電車」でアカデミー賞主演男優賞に初ノミネートされ、一躍名を広める。そして「革命児サパタ」でカンヌ国際映画祭男優賞、「波止場」でオスカー主演男優賞を獲得し、60年の「片目のジャック」では初の監督も務めた。「ゴッドファーザー」で2度目のアカデミー主演男優賞に輝くが、かねてより公民権運動に関わっていたことから映画界に蔓延る人種差別を非難し、受賞を拒否した。また同年の「ラストタンゴ・イン・パリ」は過激な性描写が議論を呼んだ。その後も「スーパーマン」や「地獄の黙示録」などで強烈な印象を残すが、70年代中盤から法外なギャラを要求するようになる。さらには、セリフを覚えてこない、女グセが悪いなど公私共に数々のトラブルを引き起こしてきたことで知られるが、その圧倒的な存在感と、自分を役に投影する内面重視のメソッド演技法を基に確立した独特の演技スタイルは後世の俳優たちに多大な影響を与え、戦後を代表する名優としてカリスマ的存在となっている。2004年7月、肺線維症によりこの世を去った。享年80歳。

## 【フィルモグラフィ】

地獄の黙示録 ファイナル・カット (2019)	出演 :カーツ大佐
マーロン・ブランドの肉声 (2015)	出演
マーロン・ブランドのすべて (2007)	出演
スーパーマン リターンズ (2006)	出演
ストーリー・オブ・スーパーマン ～スーパーマンの全て～ (2006)	出演
スーパーマン II／冒険篇 リチャード・ドナーカット版 (2006)	出演 :ジョー＝エル
マーロン・ブランド 苦悩するカリスマ (2005)	出演
地獄の黙示録・特別完全版 (2001)	出演 :カーツ大佐
スコア (2001)	出演 :マックス
ビートニク (1999)	出演
フリーマネー (1998)	出演 :スウィード
ブレイブ (1997)	出演
D. N. A. (1996)	出演 :モロー博士
ドンファン (1995)	出演 :D r. ジャック・ミックラー
コロンブス (1992)	出演
ハート・オブ・ダークネス／コッポラの黙示録 (1991)	出演
ドン・サバティエニ (1990)	出演

白く濁いた季節 (1989)	出演
ゴッドファーザー 1901-1959 / 特別完全版 (1981)	出演 : ドン・ヴィトー・コルレオーネ
ジェネシスを追え (1980)	出演
地獄の黙示録 (1979)	出演 : カーツ大佐
ROOTS / ルーツ2 (1979)	出演
スーパーマン (1978)	出演 : ジョー=エル
ゴッドファーザー・サガ (1977)	出演 : ドン・ヴィトー・コルレオーネ
ミズーリ・ブレイク (1976)	出演 : リー・クレイトン
ラストタンゴ・イン・パリ (1972)	出演 : ポール
ゴッドファーザー (1972)	出演 : ドン・ヴィトー・コルレオーネ
妖精たちの森 (1971)	出演 : ピーター・クイント
ケマダの戦い (1969)	出演 : ウィリアム・ウォーカー
キャンディ (1968)	出演 : グリンドル
私は誘拐されたい (1968)	出演
女と女と女たち (1967)	出演
禁じられた情事の森 (1967)	出演
伯爵夫人 (1967)	出演
シェラマドレの決斗 (1966)	出演 : マット・フレッチャー
逃亡地帯 (1966)	出演 : カルダー保安官
モリツリ / 南太平洋爆破作戦 (1965)	出演
寝室ものがたり (1964)	出演 : フレディ・ベンソン
侵略 (1962)	出演 : ハリソン・カーター・マクホワイ ト大使
戦艦バウンティ (1962)	出演
片目のジャック (1960)	監督, 出演
蛇皮の服を着た男 (1960)	出演
若き獅子たち (1958)	出演
サヨナラ (1957)	出演
八月十五夜の茶屋 (1956)	出演 : サキニ
野郎どもと女たち (1955)	出演 : スカイ・マスターソン
デジレ (1954)	出演
波止場 (1954)	出演 : テリー
乱暴者 (あばれもの) (1953)	出演
ジュリアス・シーザー (1953)	出演
革命児サパタ (1952)	出演 : エミリアーノ・サパタ
欲望という名の電車 (1951)	出演
欲望という名の電車 / オリジナル・ディレクターズカット (1951)	出演
男たち (1950)	出演